



NEWS 今年度前期のエネルギー使用量

今年度も早いもので半年が経過しました。9月から新体育館の運用や旧体育館の解体工事を開始し、引き続きエネルギーの需要は高まっています。

2025年4月から9月までのエネルギー使用量は下記のようにになりました。

	2024年度	2025年度	増減
電気(kWh)	2,419,949	2,803,738	7.6%増
ガス(m ³)	218,364	207,666	4.9%減

ガスについては、今年度4月に年間使用量500,000m³以下(2024年度比3.4%減)を目標に設定しており、前期半年間は3.4%減を**達成することができています！**

また、昨年度比2.3%減を目標値としている旧・新体育館関係分を除いた電気使用量については、次のようになりました。

	2024年度	2025年度	増減
電気(kWh)	2,419,949	2,496,857	3.2%増

それぞれの増減の要因については下記のように推測しています。

電気使用量(増加要因)

- ・昨年度と比較すると月平均気温が6月は1.1℃、7月は1.3℃上昇し、(本学内温度計による。)冷房設備の需要が高まった。
- ・昨年度の7月から9月に高効率の空調設備が故障した。そのため一時的に電気使用量が減少したが、修理が完了し、使用が再開されたため、昨年度の電気使用量と比較すると増加する結果となった。

ガス使用量(減少要因)

- ・昨年度の7月から9月に高効率の空調設備が故障した。そのため、冷温水発生機のガス使用量が増加したが、修理が完了し、使用が再開されたため、昨年度のガス使用量と比較すると減少する結果となった。

8月、9月には2号館のLED化工事を実施し、今後7号館、第1,2駐車場、第4グラウンド周辺、五月が丘通路の工事を予定しています。

後期は各所のLED化や10月中旬から開始した省エネ月間の効果が表れるのではないかと期待しています。